



Continental KEYBOARD

MIDI 設定ガイド

目次

MIDI 機器、コンピューターと接続する	2
1. 本機をコントローラーとして使用する	3
2. 外部 MIDI キーボードをオルガン音色のローワー鍵盤として使用する	3
3. コンピューターの DAW を使用する	4
MIDI 設定	6
MIDI チャンネルの設定	6
ローワー MIDI チャンネルの設定	6
ローカル・コントロール	6
本機が送受信する MIDI メッセージ	8
MIDI チャンネル	8
MIDI メッセージ	8
コントロール・チェンジ送受信時の本機の動作	15
付録	17
故障とお思いになる前に	17
MIDI インプリメンテーション・チャート	18

MIDI 機器、コンピューターと接続する

MIDIとはMusical Instrument Digital Interfaceの略で、電子楽器やコンピューターの間で、演奏に関するさまざまな情報をやり取りするための世界共通の規格です。

MIDI機器同士をMIDIケーブルで接続して、異なるメーカーの電子楽器やコンピューターとの間で演奏情報のやり取りをすることができます。また、コンピューターとはUSBケーブルで接続することもできます。

VOX Continentalは、フロント・パネルのノブやコントローラーの操作や、鍵盤を弾くことによって、MIDI情報を送信して外部MIDI機器をコントロールできます。

また、サウンドを変化させるおもなパラメーターにMIDIコントロール・チェンジが割り当てられていますので、外部MIDIシーケンサーなどでそれらをコントロールしながら、音源部を発音させることができます。

MIDI 機器、コンピューターと接続する

Note: 送信側と受信側のMIDIチャンネルを合わせる必要があります。

MIDI IN端子

外部機器のMIDI OUT端子と、本機のMIDI IN端子を接続して、本機がMIDIデータを受信します。

MIDI OUT端子

外部機器のMIDI IN端子と、本機のMIDI OUT端子を接続して、本機からMIDIデータを送信します。

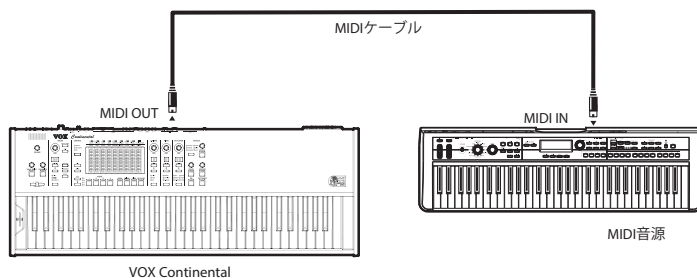
USB B端子

Windows、MacのUSB A端子と、本機のUSB B端子を接続して、MIDIデータを送受信します。

1. 本機をコントローラーとして使用する

本機の鍵盤とコントローラーで、外部MIDI音源を演奏やコントロールします。

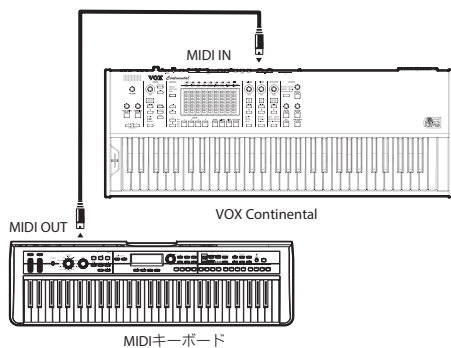
- ◆ 本機のMIDI OUT端子と外部MIDI音源のMIDI IN端子をMIDIケーブルで接続します。



- ◆ 本機のMIDIチャンネルは、外部MIDI音源のMIDIチャンネルと同じ番号にします。
- ◆ ローカル・コントロールは、本機のサウンドを外部MIDI音源と同時に発音させるときはオンに、外部MIDI音源のサウンドのみを発音させるときは、オフに設定します。

2. 外部MIDIキーボードをオルガン音色のローキーボードとして使用する

本機は外部MIDIキーボードを使って、二段鍵盤オルガンとして使用することができます。このとき、外部MIDIキーボードはロー（下段）、本機はアップ（上段）となります。



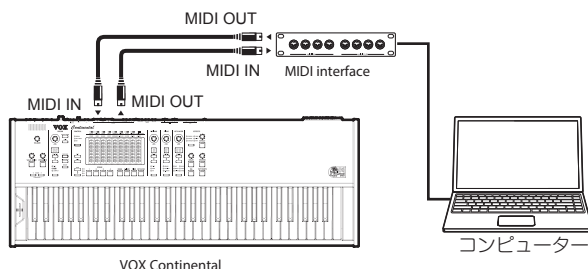
- ◆ 本機のローMIDIチャンネルは、外部MIDIキーボードのMIDIチャンネルと同じ番号にします。
- ◆ ローカル・コントロールはオンにします。

3. コンピューターのDAWを使用する


本機の鍵盤やコントローラーで、DAWのソフト・シンセなどをコントロールしたり、MIDIデータをレコーディングしてそのデータで本機を演奏させたりすることができます。

この接続では、本機で設定したMIDIチャンネルからMIDIデータを送信し、そのMIDIデータをDAWで受信し、受信したデータをエコー・バックさせて本機の音源を鳴らすのが一般的です。このとき、本機の鍵盤の演奏とエコー・バックしてきたMIDIデータによる演奏が二重に鳴ってしまうことを防ぐために、ローカル・コントロールをオフに設定します。

MIDI 接続

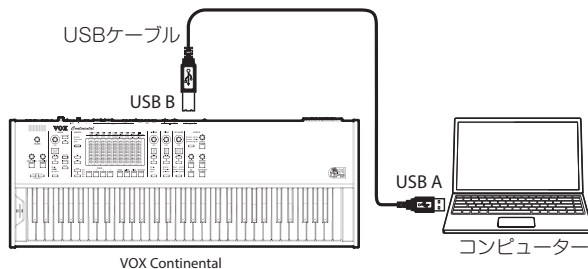


- ◆ 本機とコンピューターをMIDI端子で接続する場合は、MIDIインターフェイスを介して、MIDI OUT端子とMIDI IN端子を相互に接続します。
- ◆ ローカル・コントロールは「オフ」にします。

 MIDIインターフェイス機器によっては、本機のMIDIエクスクルーシブ・メッセージを送受信できない場合があります。

USB 接続

本機はUSB-MIDIに対応していますので、コンピューターと直接USBケーブルで接続することもできます。



MIDI 機器、コンピューターと接続する

- ◆ USBで接続するときには、VOX USB-MIDI Driverをインストールする必要があります。

VOXウェブサイトよりVOX USB-MIDI Driverをダウンロードし、付属のドキュメントに従ってインストールしてください。

www.voxamps.com

- ◆ ローカル・コントロールはオフにします。

Note: 本機はUSB 2.0に対応しています。

MIDI 設定

MIDIチャンネルの設定

本機が送受信するMIDIチャンネル(1~16)を設定します。
(初期設定:1)

- 1 EXITボタンを押しながら、SCENE 2ボタンを押します。
(SCENE 2ボタン点滅)
- 2 ORGANパートのVARIATION ▲、▼ボタンで、送信MIDIチャンネルを設定します。
- 3 SCENE 2ボタンを押して、設定を確定します。
 - EXITボタンを押すと、設定がキャンセルされます。

ローワーMIDIチャンネルの設定

外部MIDIキーボードを本機のオルガンのローワー(下段鍵盤)として使用するときのMIDIチャンネル(1~16)を設定します。(初期設定:2)

接続については、「2. 外部MIDIキーボードをオルガン音色のローワー鍵盤として使用する」(☞3ページ)を参照してください。

- 1 EXITボタンを押しながら、SCENE 3ボタンを押します。
(SCENE 3ボタン点滅)
- 2 ORGANパートのVARIATION ▲、▼ボタンで、受信MIDIチャンネルを、ローワー用MIDIキーボードの送信MIDIチャンネルに合わせます。

Note: 上記「MIDIチャンネル」と、同じチャンネルに設定することはできません。
- 3 SCENE 3ボタンを押して、設定を確定します。
 - EXITボタンを押すと、設定がキャンセルされます。

ローカル・コントロール

DAWなどに接続したとき、エコー・バック(本機を弾いたときに送信する演奏データが、DAWから再び本機に戻ってくること)によって二重に発音してしまうことを防ぐときに設定します。この場合、oF(ローカル・コントロール・オフ)に設定します。

- 1 EXITボタンを押しながら、DYNAMICSボタンを押します。
(DYNAMICSボタン点滅)
- 2 ORGANパートのVARIATION ▲、▼ボタンで、オン/オフを設定します。

MIDI 設定

of : 本機の鍵盤やコントローラーが、音源部から切り離されます。
エコー・バックを回避します。

on : 本機を単体で使用するときに設定します。

3 DYNAMICS ボタンを押して、設定を確定します。

- ◆ EXIT ボタンを押すと、設定がキャンセルされます。

本機が送受信する MIDI メッセージ

[...]は16進表記

MIDIチャンネル

MIDI チャンネル

MIDIチャンネルには1～16のチャンネルがあります。

送信機器と受信機器のMIDIチャンネルを合わせることで、それらの機器同士でMIDIメッセージをやりとりすることができます。

ORGANパートのCX-3、VOXのローワー(下鍵盤)以外は、MIDIチャンネルで送受信します。このMIDIチャンネルが本機のMIDI送受信の基準となるチャンネルです。

ローワーMIDI チャンネル

ORGANパートのCX-3、VOXのローワー(下鍵盤)は、ローワーMIDIチャンネルで受信します。

MIDIメッセージ

発音や消音、音色のコントロールなど、さまざまな目的に応じて送受信されるのがMIDIメッセージです。本機が扱うおもなMIDIメッセージを紹介します。

発音 / 消音

発音/消音をするには、ノート・オンとノート・オフを使用します。

本機は、鍵盤を押さえるとノート・オンを、また鍵盤から手を離すとノート・オフをそれぞれ送信します。また、これらのメッセージを受信すると、ノート・ナンバーとベロシティの値に応じて本機の音源が発音/消音します。

ノート・オン [9n, kk, vv]

ノート・オフ [8n, kk, vv]

(n: チャンネル, kk: ノート・ナンバー, vv: ベロシティ)

Note: ノート・オフ時のベロシティを送受信する機種は限られますが、本機は送受信します。

シーンの切り替え

本機のシーン(A1～A4、B1～B4、C1～C4、D1～D4)は、プログラム・チェンジで切り替えます。

プログラム・チェンジ [Cn, pp]

(n: チャンネル、pp: プログラム・ナンバーで 16 音色まで選択)

本機のシーン(A1~A4, B1~B4, C1~C4, D1~D4)は、プログラム・チェンジ [Cn, 00]~[Cn, 0F]に対応します。

プログラム・チェンジは、MIDIチャンネルで送受信します。

本機でシーンを切り替えると、そのシーン・ナンバーに対応するプログラム・チェンジを送信します。また本機がそれらを受信すると、対応するナンバーのシーンに切り替わります。

サウンドのコントロール

バンド・レバー

本機のバンド・レバーを操作すると、現在演奏している音色のコントロールを行い、同時にピッチ・バンド・チェンジを送信します。

かかる効果は、使用している音色ごとに異なります。

複数音色がONになっている場合は、以下の優先順位で動作します。

優先順位と音色効果

1. ORGAN: ロータリー・スピーカー・スロー/ファスト
2. E.PIANO: トレモロ・オン/オフ
3. PIANO: 無効
4. KEY/LAYER: ピッチ・バンド

Note: PIANOパートとKEY/LAYERパートがONの場合、バンド・レバーは無効になります。

ピッチ・バンド・チェンジ [En, bb, mm]

(n: チャンネル、bb: 下位の値、mm: 上位の値)

上位の値	下位の値	Pitch Bend 値	実際のピッチ (BendRange=+2)
127	127	8191	+2 *
64	00	0	0
00	00	-8192	-2 *

* 実際のピッチは、音色設定により異なる場合があります。

ピッチ・バンド・チェンジを受信したときは、本機バンド・レバーを操作したときと同様の動作になります。

コントロール・チェンジ

音量や音色などをコントロールするには、コントロール・チェンジを使用します。本機はタッチ・コントローラーや、フット・コントローラーの操作などによって、コントロール・チェンジを送信します。また、コントロール・チェンジを受信すると、そのコントロール・チェンジ・ナンバーに割り当てられたさまざまな効果がかかります。

コントロール・チェンジ [Bn, cc, vv]

(n: チャンネル、cc: コントロール・チェンジ・ナンバー、vv: 値)

本機のコントロール・チェンジの使い方

コントロール・チェンジには CC#0～CC#127の128種類が用意され、各ナンバーがもつ効果や機能はMIDI規格で定められています。

音のコントロール	CC#0～95 と CC#102～119
値や機能の操作	CC#96～101
音源操作や初期化	CC#120～127

本機は、音のコントロール(CC#0～95 と CC#102～119) を使用してサウンドを変化させることができます。

本機で利用できるコントロール・チェンジ

音量のコントロール

CC#11: エクスプレッション [Bn, 0B, vv]

CONTROL 端子に接続した付属のエクスプレッション・ペダルを操作すると送信し、バリエーションの音量が変化します。初期設定では、ワウ・エフェクトを使用時にはワウがコントロールされます。

受信すると、ペダル接続している場合はペダルを操作したときと同様な効果がかかります。ペダルを接続していない場合は音量がコントロールされます。

Note: ワウ・エフェクト使用時に、ワウをコントロールするか、音量をコントロールするかを設定できます。システム設定の「ワウ・ペダル・コントロール」で設定します。

Note: ORGANパートのCX-3タイプのバリエーションは、ロータリー・スピーカー入力前段の音量をコントロールします。ドローパー方式のオルガンのエクスプレッション・ペダルの効果を再現します。VOX、Compactタイプのバリエーションもロータリー・スピーカー入力前段の音量をコントロールします。

CC#07: ボリューム [Bn, 07, vv] (受信のみ)

バリエーションの音量を調節します。各音色パートの出力段の音量をコントロールします。

Note: バリエーションの音量は、各音色パートのLEVELノブの値と、ボリューム・メッセージ値とエクスプレッション・メッセージ値を掛け合わせて設定されません。

Note: ユニバーサル・システム・エクスクルーシブのマスター・ボリュームを用いると、EFFECTS コントロールの出力を含む、すべての出力の音量をコントロールします。

パンポット(ステレオ定位)のコントロール

CC#10: パンポット [Bn, 0A, vv] (受信のみ)

音の定位をコントロールします。ORGAN、E.PIANO、PIANO、KEY/LAYER 各パートの出力段のパンポットをコントロールします。

受信すると、「0~64~127」の値に応じて、実際の定位が「左~中央~右」になります。

ペダルでのコントロール

CC#64: ダンパー・ペダル [Bn, 40, vv]

(標準: DAMPER端子)

DAMPER端子に接続したダンパー・ペダル(別売りコルグDS-1H)を操作すると送信し、ダンパー効果のオン/オフが切り替わります。

DS-1Hの場合、ハーフ・ダンパー効果がかかります。受信すると、ダンパー・ペダル操作時と同様な効果がかかります。

CC#82: ロータリー・スピード [Bn, 52, vv]

(標準: ROTOR SPEED端子)

ROTOR SPEED端子に接続したペダル・スイッチ(別売りコルグPS-1、PS-3)を操作すると送信し、ロータリー・スピーカー・シミュレーションのスピードが切り替わります。受信すると、ペダル・スイッチ操作時と同様な効果がかかります。

タッチ・コントローラー 1~9

CC#102: タッチ・コントローラー 1 [Bn, 66, vv]

CC#103: タッチ・コントローラー 2 [Bn, 67, vv]

CC#104: タッチ・コントローラー 3 [Bn, 68, vv]

CC#105: タッチ・コントローラー 4 [Bn, 69, vv]

CC#106: タッチ・コントローラー 5 [Bn, 6A, vv]

CC#107: タッチ・コントローラー 6 [Bn, 6B, vv]

CC#108: タッチ・コントローラー 7 [Bn, 6C, vv]

CC#109: タッチ・コントローラー 8 [Bn, 6D, vv]

CC#110: タッチ・コントローラー 9 [Bn, 6E, vv]

本体のタッチ・センサー1~9を操作すると送信し、オルガンのドローバー、KEY/LAYERのサウンド、EQをコントロールします。

コントロールされるパラメーターは、CONTROLボタンの設定に従います。

受信すると、本体タッチ・センサー操作時と同様の効果がかかります。

CONTROLボタン

CC#111: コントロール・スイッチ [Bn, 6F, vv]

本体のCONTROLボタンを操作したときに、設定値を送信します。

本体タッチ・センサーのコントロール対象を設定します。

3rd byte vv : Control
0 Organ
1 Key/Layer
2 EQ

UPPER/LOWERボタン

CC#112: アッパー / ロワー・スイッチ [Bn, 70, vv]

本体のUPPER/LOWERボタンを操作したときに、設定値を送信します。

タッチ・センサーでドローバーをコントロールしたとき、およびドローバーのときにタッチ・コントローラー・メッセージを受信したときの表示、動作を設定します。

3rd byte vv : Control
0 ドローバーがUPPER(上鍵盤)用に表示および動作します。
1 ドローバーがLOWER(下鍵盤)用に表示および動作します。

音源操作や初期化

音源を初期化するための特殊な制御をするメッセージがあります。これらは、受信のみ対応し、送信することはできません。

CC#123: オール・ノート・オフ [Bn, 7B, vv]

CC#120: オール・サウンド・オフ [Bn, 78, vv]

オール・ノート・オフを受信すると、そのチャンネルで発音中の音がすべてオフになります。

鍵盤を離れたのと同様の処理で消音するため、音の余韻が残ります。

オール・サウンド・オフを受信すると、そのチャンネルで発音中の音がすべてオフになります。オール・ノート・オフと違い、強制的にすべての発音処理を停止するため、音の余韻は残りません。

これらの消音メッセージは、緊急のときに使用するためのものです。演奏中に使用するためのものではありません。

CC#121: リセット・オール・コントローラーズ [Bn, 79, vv]

受信すると、そのチャンネルと一致するパートのコントロール・チェンジによって、変更されたさまざまな効果をリセットします。

システム・エクスクルーシブ・メッセージ

MIDIには、演奏情報を扱うチャンネル・メッセージの他に、MIDI機器間で情報や制御コマンド、設定を送受信するためのメッセージが用意されています。これらを「システム・メッセージ」といいます。

このうち、メーカー独自の機能拡張が可能なMIDIメッセージが「システム・エクスクルーシブ・メッセージ」です。

ユニバーサル・システム・エクスクルーシブ(ノン・リアルタイム)

システム・エクスクルーシブのなかには、公的に使用法が統一されているものもあり、これを「ユニバーサル・システム・エクスクルーシブ」といいます。

本機では、ユニバーサル・システム・エクスクルーシブのうち、次の5つに対応しています。

・インクワイアリー・メッセージ・リクエスト [F0, 7E, nn, 06, 01, F7]

3rd byte nn : Channel
0 - F : Global Channel
7F : Any Channel

・インクワイアリー・メッセージ [F0, 7E, 0g, 06, 02, (9 バイト), F7]

インクワイアリー・メッセージ・リクエストを受信すると、「私はVoxのContinentalで、システムのバージョンは……です」という内容のインクワイアリー・メッセージを送信します。

[F0, 7E, 0g, 06, 02, 42, 43, 01, mm, 00, vv, ww, xx, 00, F7]

3rd byte g : Global Channel
6th byte 42 : KORG ID
7th byte 43 : Continental series LSB ID
8th byte 01 : Continental series MSB ID
9th byte mm : Continental-61 member code mm = 05
 : Continental-73 member code mm = 0E
11th byte vv : System Version 1st (1 -)
12th byte ww : System Version 2nd (0 -)
13th byte xx : System Version 3rd (0 -)

ユニバーサル・システム・エクスクルーシブ(リアルタイム)

・マスター・ボリューム[F0, 7F, 0g, 04, 01, vv, mm, F7]

3rd byte g : Global Channel
vv : 値の下位
mm : 値の上位 両方合わせて16384段階

・マスター・ファイン・チューニング [F0, 7F, nn, 04, 03, vv, mm, F7]

値が、
8192 [mm, vv =40, 00]のときはセンター
4096 [mm, vv=20, 00]のときは-50セント
12288 [mm, vv =60, 00]のときは+50セント
となります。

本機が送受信する MIDI メッセージ

受信するとシステム設定、マスター・チューンが設定されます。

3rd byte nn: Global Channel

0 - F : Global Channel

7F : Any Channel

・マスター・コース・チューニング [F0, 7F, nn, 04, 04, vv, mm, F7]

通常は上位mmしか使用しません。

値が、

8192 [mm, vv =40, 00]のときはセンター

6656 [mm, vv =34, 00]のとき-12半音

9728 [mm, vv =4C, 00]のときは+12半音

となります。

受信するとトランスポーズが設定されます。

3rd byte nn: Global Channel

0 - F : Global Channel

7F : Any Channel

システム・リアルタイム・メッセージ

アクティブ・センシング [FE]

演奏中に送信側の機器が電源オフにされたり、MIDIケーブルが抜けたり、断線したりして、トラブルが起こるのを防ぐためのMIDIメッセージです。アクティブ・センシングを受信してから約300msec以上経っても次のメッセージが来ない場合は、MIDIケーブルにトラブルが起きたと判断して、MIDIで発音していた音を消し、コントローラーの値をリセットします。

タイミング・クロック [F8]

他のMIDI 機器と同期するために送受信されるメッセージです。

本機は外部からタイミング・クロックを受信すると自動で外部同期となり、タイミング・クロックを受信しないときには、内部のテンポのタイミング・クロックを送信します。

コントロール・チェンジ送受信時の本機の動作

コントロール・チェンジ受信時の本機動作、またコントロール・チェンジに対応する本機コントローラーの操作および設定の関係を以下に示します。

Note: 送受信はMIDIチャンネルで行います。2台のVOX Continentalを使って、これらのパラメーターを送受信するときは、送信側と受信側のバリエーションを同じ設定にしてください。

CC#	コントロール	送信	受信	機能
0	バンク・セレクト(MSB)	-	-	-
1	モジュレーション・ホイール	-	-	-
2	プレス・コントローラー	-	-	-
3	-	-	-	-
4	フット・コントローラー	-	-	-
5	ポルタメントタイム	-	-	-
6	データ・エントリー(MSB)	-	-	-
7	ボリューム	-	○	音量
8	バランス	-	-	-
9	-	-	-	-
10	パンポット	-	○	パン
11	エクスプレッション	○	○	音量 / ワウ *
12	エフェクト・コントロール 1	-	-	-
13	エフェクト・コントロール 2	-	-	-
14,15	-	-	-	-
16	ジェネラル・パーパス・コントローラー 1	-	-	-
17	ジェネラル・パーパス・コントローラー 2	-	-	-
18	ジェネラル・パーパス・コントローラー 3	-	-	-
19	ジェネラル・パーパス・コントローラー 4	-	-	-
20...31	-	-	-	-
32	バンク・セレクト(LSB)	-	-	-
33...37	-	-	-	-
38	データ・エントリー(LSB)	-	-	-
39...63	-	-	-	-
64	ダンパー・ペダル	○	○	ダンパー効果
65	ポルタメント On/Off	-	-	-
66	ソステヌート On/Off	-	○	ソステヌート・ペダル効果
67	ソフト	-	○	ソフト・ペダル効果
68...69	-	-	-	-
70...79	サウンド・コントローラー 1...10	-	-	-
80	コントローラー (CC#80)	-	-	-
81	コントローラー (CC#81)	-	-	-
82	ロータリー・スピード	○	○	ロータリー・スピーカーの SLOW/FAST
83...90	-	-	-	-
91	エフェクト・デプス 1	-	-	-
92...95	-	-	-	-
96	データ・インクリメント	-	-	-
97	データ・デクリメント	-	-	-
98	NRPN (LSB)	-	-	-
99	NRPN (MSB)	-	-	-
100	RPN (LSB)	-	-	-
101	RPN (MSB)	-	-	-
102	タッチ・コントローラー 1	○	○	ドローバー、KEY/LAYERサウンド、EQ

本機が送受信する MIDI メッセージ

CC#	コントロール	送信	受信	機能
103	タッチ・コントローラー2	○	○	ドローバー, KEY/LAYERサウンド, EQ
104	タッチ・コントローラー3	○	○	ドローバー, KEY/LAYERサウンド, EQ
105	タッチ・コントローラー4	○	○	ドローバー, KEY/LAYERサウンド, EQ
106	タッチ・コントローラー5	○	○	ドローバー, KEY/LAYERサウンド, EQ
107	タッチ・コントローラー6	○	○	ドローバー, KEY/LAYERサウンド, EQ
108	タッチ・コントローラー7	○	○	ドローバー, KEY/LAYERサウンド, EQ
109	タッチ・コントローラー8	○	○	ドローバー, KEY/LAYERサウンド, EQ
110	タッチ・コントローラー9	○	○	ドローバー, KEY/LAYERサウンド, EQ
111	CONTROLボタン	○	○	ドローバー操作時のパラメーター選択
112	UPPER/LOWERボタン	○	○	UPPER/LOWER切り替え
113...119	-	-	-	-
120	オール・サウンド・オフ	-	○	-
121	リセット・オール・コントローラー	-	○	-
122	-	-	-	-
123	オール・ノート・オフ	-	○	-
124...127	-	-	-	-

* 「システム設定」の「ワウ・ペダル・コントロール」がAutoに設定されている場合、ワウエフェクト使用中はワウをコントロール

付録

故障とお思いになる前に

動作がおかしいと思ったときは、以下の項目を確認してください。

外部機器とMIDI送受信が正しく応答しない

- MIDIケーブルは正しく接続されていますか？
- USB-MIDI接続の場合、USBケーブルがUSB B端子に正しく接続されていますか？
- 外部MIDI機器と同じチャンネルで、MIDIデータを送受信していますか？
- 本機が対応しているMIDIメッセージを送受信しようとしていますか？

外部MIDIキーボードからオルガンのローウをコントロールできない

- MIDIケーブルは正しく接続されていますか？
- 外部 MIDI 機器が送信するデータの MIDI チャンネルと本機のローウMIDIチャンネルがあっていますか？

音が二重に発音する

- ローカル・コントロール・オフになっていますか？

※ すべての製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

Model: VOX Continental **MIDIインプリメンテーション・チャート**

ファンクション…	送 信	受 信	備 考
ベーシック チャンネル 電源ON時 設定可能	1 1-16	1 1-16	記憶される
モード 電源ON時 メッセージ 代用	3 × *****	3 ×	
ノート ナンバー: 音域	0-127 *****	0-127 0-127	全音域を発音できない音色あり
ベロシティ ノート・オン ノート・オフ	○ 9n, V=1-127 ○ 8n, V=0-127	○ 9n, V=1-127 ○ 8n, V=0-127	
アフター タッチ キー別 チャンネル別	× ×	× ×	
ピッチ・ベンド	○	○	
コントロール チェンジ	7 × 10 × 11 ○ 64 ○ 66 × 67 × 82 ○ 102-110 ○ 111 ○ 112 ○ 120 × 121 × 123 ×	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	ボリューム パンポット エクスプレッション (音量/ワウ) ダンパー ソステヌート ソフト ロータリー・スピード (SLOW/FAST) タッチ・コントローラー1~9 CONTROLボタン UPPER/LOWERボタン オール・サウンド・オフ リセット・オール・コントローラー オール・ノート・オフ
プログラム チェンジ: 設定可能範囲	○ 0-15 *****	○ 0-15 0-15	シーン切り替え
エクスクルーシブ	○	○	*
:ソング・ポジション コモン :ソング・セレクト :チューン	× × ×	× × ×	
リアルタイム :クロック :コマンド	○ ×	○ ×	
その他 :ローカル ON/OFF :オール・ノート・オフ :アクティブ・センシング :リセット	× × ○ ×	× ○ ○ ×	
備考	* ユニバーサル・システム・エクスクルーシブ・メッセージのデバイス・インクワイアリー、マスター・ボリューム、 マスター・ファインチューン、マスター・コースチューンに対応。		

モード1: オムニ・オン、ポリ モード2: オムニ・オン、モノ ○: あり
 モード3: オムニ・オフ、ポリ モード4: オムニ・オフ、モノ ×: なし

※ MIDI インプリメンテーションの配布については、コルグ・ウェブサイトをご確認ください。



Vox Amplification Ltd.

1 Harrison Close, Knowlhill, Milton Keynes, MK5 8PA. UK

www.voxamps.com

© 2017 VOX AMPLIFICATION LTD.

Published 09/2017